

当院の泌尿器科または以下の共同研究機関に通院中の患者さんへ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 根治的膀胱全摘除術における周術期管理と合併症に関する多施設前向き観察研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 安部 崇重 (泌尿器科・講師)

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 北海道大学病院 泌尿器科・講師 安部 崇重

[共同研究機関名・研究責任者名]

市立札幌病院	田中 博
北海道がんセンター	原林 透
札幌厚生病院	出村 孝義
札幌北辰病院	松田 博幸
KKR札幌医療センター	鈴木 信
KKR 斗南病院	町野 倫太郎
手稲溪仁会病院	宮島 直人
恵佑会札幌病院	平川 和志
勤医協中央病院	鈴木 龍弘
仁榆会病院	松村 欣也
北海道泌尿器科記念病院	飴田 要
江別市立病院	佐藤 聡秋
小樽市立病院	信野 祐一郎
岩見沢市立病院	片野 英典
苫小牧市立病院	竹内 一郎
市立旭川病院	金川 匡一
旭川厚生病院	森 達也
帯広厚生病院	佐澤 陽
函館中央病院	小野 武紀
市立釧路病院	森田 研
釧路労災病院	佐々木 芳浩

名寄市立病院
日鋼記念病院
市立千歳市民病院

北原 学
榎並 宜裕
能中 修

[研究の目的] 膀胱全摘除術を行った患者さんの術後管理方法、術後合併症の発生、術後経過を集め、共同研究機関と定期的な検討会を開催して合併症発生率を調査し、得られた情報を共有することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2018年1月1日～2022年12月31日の間に当院または上記の共同研究機関で根治的膀胱全摘除術を行う患者さんを対象とします。

○利用するカルテ情報

- ①年齢、性別、診断名、膀胱癌の病期分類 (TNM,stage 手術分類)、診断時合併症および併用薬、前後の血液生化学所見、既往症、術前補助化学療法の有無とその内容
- ②G8 geriatric screening tool を用いた術前の高齢者総合機能評価
- ③術前の補液、最終経口摂取時間、腸管準備方法
- ④手術日、術式(尿路変更を含む)、手術時間、出血量、術中の合併症
- ⑤術後経口摂取開始日、術後歩行開始日、血栓症の予防治療法
- ⑥術後90日以内の転帰、合併症の内容、その発生日
- ⑦合併症に対する治療内容
- ⑧術後90日以内の再入院の有無とその内容
- ⑨術後90日以内の再手術の有無とその内容

[研究実施期間] 実施許可日～2023年3月31日（登録締切日：2022年12月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目
北海道大学病院泌尿器科 担当医師 安部 崇重
電話 011-716-1161 FAX 011-706-7853